

令和元年度 全道知的障がい関係職員研究大会

『サービスの質の向上に向けて～支援計画の切り口より～』

1. 目的

自立支援法から約 13 年を経て、これからは量から質へ政策転換を図ると国は明言しています。令和3年度の報酬改定ではサービスの質の評価を報酬に反映させるのではないかとわれています。

これを見据えて私たちが今から取り組まなければならないこととして、日々のサービスの根幹をなす支援計画の質を上げることではないかと考えます。言うまでもなく支援結果のみではなく、実際の支援に至るまでのプロセス（過程）やエビデンス（根拠）が重要です。また、策定会議やサービス管理責任者の機能等々がさらに大切な要素になってくるものと思われれます。

利用者の皆さんの願いや思いに耳を傾け、彼らの自己実現と社会参加につなげていくために真摯に取り組んで行くことが、結果的にはサービスの質の向上に結び付くのではないのでしょうか。

次期報酬改定を踏まえたサービスの質の向上のため、支援計画という切り口から本研修会を開催します。

2. 期 日 令和元年10月8日（火）13時30分 ～9日（水）12時

3. 会 場 定山溪万世閣 ホテルミリオーネ
札幌市南区定山溪温泉東3丁目Tel) 011-598-3500

4. 参加対象 北海道知的障がい福祉協会会員施設・事業所の職員
直接支援の中心として携わっている方、支援計画作成に係わっている方、サービス管理責任者、また将来サービス管理責任者の役割を担う方のご参加をお待ちしております。

5. 参加費用 参加費 4,500円
宿泊費 13,500円（情報交換会費含む）
※この研修は宿泊を伴う研修です。

6. 締 切 令和元年9月18日（水）

7. 問 合 せ 北海道知的障がい福祉協会 （担当：藪・東海林）
電話 011-271-0228

8. 申し込み 北海道知的障がい福祉協会
FAX 011-271-4202

〔 研 修 日 程 〕

【一日目：全体会 10月8日（火）13：30～17：30】

12：30 受付開始（予定）

13：30 開会式 会場 B1F ミリオナーホール

13：40 北海道善行賞表彰式

14：00 基調講演

「支援の質を高めるため～個別支援計画の意義を見直そう」

講師 河原 雄一 氏

（神奈川県）社会福祉法人星谷会 星谷学園 施設長
日本知的障害者福祉協会 政策委員長

16：00 休憩

16：15 講演

「総括・生活介護事業～この事業と個別支援計画の羅針盤に代えて～」

講師 大垣 勲男 氏

社会福祉法人伊達コスモス21 理事長
北海道知的障がい福祉協会副会長・日中活動支援部会長

17：30 閉会式

18：30 情報交換会 会場 2階原生林

【二日目：分科会 10月9日（水）9：00～12：00】

共通テーマ 『サービスの根幹をなす支援計画作成における現状と課題』

第一分科会（発達支援部会）

第二分科会（施設入所支援部会）

第三分科会（日中活動支援部会）

第四分科会（就労支援部会）

第五分科会（地域支援部会）

第六分科会（相談支援部会）

12：00 各会場ごとに終了

札幌駅北口 ⇄ 定山溪温泉 定額運賃タクシーのご案内

札幌駅北口から定山溪温泉（会場ホテルまで）定額制のタクシーがごございます。

ご利用には予約が必要となりますので、ご利用の際は必ず下記までお電話にて予約をして利用してください。なお、北海道知的障がい福祉協会及び近畿日本ツーリストでは予約の代行等は行いません。トラブル等が発生した場合もその責は負いません。

札幌駅北口 ⇄ 定山溪温泉エリア 片道 5,000円

①札幌タクシー無線センター 電話 011-892-6000

②SKタクシー無線センター 電話 011-761-6000

③ハートタクシー無線センター 電話 011-866-5432

【第一分科会】 発達支援部会

テーマ 「サービスの根幹をなす支援計画の作成における現状と課題」

実践発表

- ① 福) 侑愛会 おしま学園 副園長 井出 尚久 氏
- ② 福) 楡の会 福祉部 部長 金子 志 氏

中央情勢報告

「障害児入所施設の在り方に関する検討状況ほか（最新情報）」

北海道知的障がい福祉協会発達支援部会長 北川 聡子 氏

【第二分科会】 施設入所支援部会

テーマ 「サービスの根幹をなす支援計画の作成における現状と課題」

今回の研修会は、利用されている方々へのサービスの質を上げるべく、日々のサービスの根幹をなす個別支援計画にスポットをあてた形で実施します。支援計画の質を上げることが、サービスの質を上げることに繋がると考えます。

支援計画の作成に係るプロセスとして、多角的なアセスメントを含め、どのような形で策定会議をもち、計画を支援につなげるため、サービス管理責任者の責務として、どのように関わっているのかを実践発表を通じて学び、サービスの質の向上に寄与できる研修にしたいと考えています。

研修プログラム

09:00 開会 オリエンテーション（趣旨並び本日の流れを説明）

挨拶 北海道知的障がい福祉協会施設入所支援部会長 日向 貢 氏

09:20 実践発表（1本 20～30分を予定）

- ① 福) 侑愛会 侑愛荘 支援員 鎌田 寛人 氏
- ② 福) 北ひろしま福祉会 とみがおか 施設長 小嶋 文典 氏
- ③ 福) 釧路愛育協会 鶴が丘学園 生活支援員 土田 洋平 氏
- ④ 福) はるにれの里 札幌市自閉症者自立支援センターゆい
業務課長 保坂 亮 氏

進行・助言 北海道サービス管理責任者養成研修 講師・ファシリテーター
福) 岩見沢清丘園 岩見沢清丘園 安藤 寛将 氏

※途中で休憩 10分予定

実践発表に対しての質疑応答予定

12:00 閉会

挨拶 北海道知的障がい福祉協会施設入所支援副部会長

【第三分科会】 日中活動支援部会

テーマ 「重い障がいのある人の支援の現状と課題」

研修プログラム

- 司会 日中活動支援部会 副部長 小黒 康廣 氏
- 09:00 開会挨拶 日中活動支援部会 部長 大垣 勲男 氏
- 09:05 基調講演「重い障がいのある人の生活支援を実践から考える」
講師 福)札幌緑花会 松泉グループ 支援部長 高谷 直秀 氏
進行 福)朔風 つくし 大沼真哉 氏 (日中活動支援部会 副部長)
- 10:10 実践報告「重い障がいのある人の社会参加と社会生活支援」
報告者 福)伊達コスモス21 ふみだす 看護師 川上 里美 氏
- 10:40 質疑・意見交換
- 11:30 中央情勢報告
- 12:00 終了

【第四分科会】 就労支援部会

テーマ 「夢見る個別支援計画」

個別支援計画は本人の意向を聞き取り、生活や就労をより良くしていくための計画です。それぞれの施設での展開を知ること、現在の計画を振り返り、ご本人の夢を実現するためのヒントを得る研修にしていくものとします。

研修プログラム

- 09:00 開会 就労支援部会副部長 成田 英司 氏 (司会)
挨拶 北海道知的障がい福祉協会 就労支援部会部長 高橋 一裕 氏
個別支援計画実践報告 (発表20分・発表後質問事項記入提出15分予定)
- 09:10 ①就労継続支援A型事業所の立場から
札幌市社会自立センター 主任 倉橋 守 氏
- 09:45 ②就労継続支援B型事業所の立場から
白老宏友会 ポプリ 支援課長 中道 康元 氏
- 10:20 ③就労移行支援事業所の立場から
ウエルサポート和光 サービス管理責任者 岡島 雅恵 氏
職業指導員 三國 洋介 氏
- 10:55:④就労定着支援事業所の立場から
就労支援センターすまっしゅ 就労移行支援副主任 中津川 瞳 氏
コーディネーター
地域支援センターライフネットゆうばり施設長 中川 博之 氏
- 11:15 質問事項記入・提出
- 11:30 シンポジウム
- 11:55 閉会・終了

【第五分科会】 地域支援部会

テーマ 「地域生活支援における個別支援計画」

研修プログラム

- 09:00 講演 「サービスの質と個別支援計画」
NPO) ウエルアナザーデザイン
基幹相談支援センターうえるデザイン
センター長 小野 尚志 氏
- 実践報告
- 10:30 ①「西原の里における地域生活支援と個別支援計画」
福) 剣渕北斗会 共同生活援助事業所あかつき寮
管理者 大熊 由佳 氏
- 10:50 ②「意思疎通が難しい人の個別支援計画」
福) 札幌緑花会 すまいる サービス管理責任者 西原 泰彦 氏
- 11:10 ③「高齢者の個別支援計画」
福) 札幌緑花会 地域支援センターゆう
サービス管理責任者 長谷川幸治 氏
- 11:30 質疑応答、フロアとのやり取り、まとめ
全体進行 居宅介護事業所サポートふおゆう 施設長 尾形 永造 氏

【第六分科会】 相談支援部会

テーマ「相談支援の質の向上に向けて」

実践発表

- I.「就業面と生活面の一体的な支援について」
障がい者就業・生活支援センターきたのまち センター長 加藤 浩二 氏
- II.「仕事と暮らしを支援する」
総合相談支援センターHIROBA 統括管理者 金子 宣裕 氏
- III.「罪を犯した障がい者の現状と相談支援との連携」
北海道地域生活定着支援センター 統括センター長 鹿野内賢土 氏

グループワーク

「相談支援の現状と課題について考える」

進行 北海道知的障がい福祉協会相談支援部会 部会長 戸田 健一 氏

- ①障がい児相談の連携で困っている事
- ②個別支援計画との連携で困っている事
- ③加算取得で困っている事
- ④意思形成支援で困っている事
- ⑤仕事と生活の両立で困っている事

※上記5つの中から、受けたいグループワークの番号を分科会选择と一緒に記入して下さい。

令和元年度全道知的障がい関係職員研究大会

参加申込のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

来る10月8日（火）～9日（水）に札幌市定山溪に於いて「全道知的障がい関係職員研究大会」が開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。

大会事務局のご指導のもと、参加申込の受付を弊社にてお世話させていただくことになりました。

下記の取り扱い要項に基づき、お申込下さいます様お願い申し上げます。

敬具

記

1. 日 時 令和元年10月8日（火）～10月9日（水）
 2. 会 場・
宿泊先 定山溪万世閣 ホテルミリオーネ
札幌市南区定山溪温泉東3
 3. 費 用 参加費4,500円 宿泊費13,500円
* 宿泊代金には、情報交換会費・朝食代金含まれます。
* 部屋は和室で3名～5名の相部屋になります。
 4. 分科会 第一分科会 <発達支援部会>
第二分科会 <施設入所支援部会>
第三分科会 <日中活動支援部会>
第四分科会 <就労支援部会>
第五分科会 <地域支援部会>
第六分科会 <相談支援部会>
 5. 申込方法 別紙所定の申込用紙に記入の上、FAXにて9月18日（水）まで、
お申込ください。
後日、回答書と請求書をFAXでお送りします。
案内書・参加券などは10月2日（水）までに郵送予定です。
 6. 問合せ 北海道知的障がい福祉協会（担当 藪）
電話 011-271-0228
 7. 申込み 北海道知的障がい福祉協会
- FAX 011-271-4202**
8. 宿泊取り扱い (株)近畿日本ツーリスト北海道 札幌法人旅行支店
担当 北・大桃